

第36期 決算公告

2024年6月20日

大分県大分市城崎町2丁目6番31号
大銀コンピュータサービス株式会社
代表取締役 花田 力三

貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	5,602,984	流動負債	4,139,324
現金及び預金	5,523,280	リース債務	5,978
前払費用	3,193	未払金	1,622
立替金	9	未払費用	26,697
仮払金	187	前受収益	454
未収収益	76,313	未払消費税	9,602
固定資産	277,527	預り金	4,463
有形固定資産	17,096	代金回収預り金	4,026,687
建物附属設備	3,695	未払法人税等	24,989
什器備品	1,004	賞与引当金	38,828
リース資産	12,396	固定負債	176,085
無形固定資産	32,779	リース債務	7,725
電話加入権	72	役員退職慰労引当金	2,300
ソフトウェア	32,706	退職給付引当金	166,060
投資その他の資産	227,651	負債の部合計	4,315,409
関係会社株式	152,891	(純資産の部)	
差入保証金	544	株主資本	1,565,102
繰延税金資産	74,215	資本金	30,000
		利益剰余金	1,535,102
		利益準備金	7,500
		その他利益剰余金	1,527,602
		別途積立金	1,140,000
		繰越利益剰余金	387,602
		純資産の部合計	1,565,102
資産の部合計	5,880,512	負債・純資産の部合計	5,880,512

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物付属設備については定額法、それ以外の有形固定資産は定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産

リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 収益の計上基準

約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

2,608,503円 54銭

1株当たり当期純利益

128,005円 77銭